

時事  
短評

## ～TPP交渉への参加～ 「良いとこどり」をする覚悟

TPPの協議へ参加する方針が既定のものとなりました。多国間で障壁をなくすということは、強い者がより強くなることを意味します。大国は大国の都合の良いように振る舞います。合理的なように見せかけても、アメリカに得があるから、TPPのような枠組みを推進しようとするわけです。私はTPP参加には反対してきましたが、参加するのであれば、日本にとって有利な状況を作り出すよう、最大限の努力をする必要があります。

農業の問題は深刻です。やむを得ず市場を開放することになったとしても、一所懸命に働く農家を支える仕組みを作らなければなりません。農業を支えるということは、いざという時に食糧を国内で確保するという安全保障上の利益をもたらします。特に米麦や畜産は、価格競争の波に晒されます。がんばる農家の所得を補償する仕組みを作り、日本の農業を守らなければなりません。

一方で、目を外に向けると、強い日本の産業が外で稼ぐ手段を与えてくれることにもなります。気が付けば、日本はいつの間にか強国になっているわけです。人口減少で内需の伸びが期待できない中、私たちが食べていくためには日本企業が海外で稼いでくるのは必要不可欠なことです。私たちの国には、高い技術力と緻密な管理で作出す素材、部品、ノウハウがあります。例えば、炭素繊維やセンサー、医療機器、特殊な鋼材。新幹線の運行管理や流通業のノウハウなども、日本の貴重な資産です。知的財産権の保護を徹底するなど、日本の企業が海外で活動しやすくなるよう、環境整備をしなければなりません。

新しくも  
懐かしい

## 日本の兆し

### 成熟したレジャーの形(スキー場にて…)



先日家族と一緒に、苗場スキー場(浅貝ゲレンデ)に行ってきました。日曜でもリフトは空いていて、(しかも小学生はリフト券無料!!)娘たちちのんびりスキーを楽しむことができました。私が高校、大学の頃は、リフトは長蛇の列、どこか殺気立ち、うんざりするようでしたが、隔世の感があります。肩肘はらずに、落ち着いた雰囲気、やりたい人がやる、というレジャーの形。人生を楽しむ、とても良いことだと思います。

## 地域でがんばる人をご紹介!! 地元のがんばりスト

Gambarist

### 銘菓五家宝に新風を吹き込む堀内製菓 堀内伸浩さん(熊谷市)

今回は、明治20年創業の五家宝店、堀内製菓を営む堀内さん(44)をご紹介します。経理などを担当する奥様と、娘さんが2人いらっしゃいます。

伝統的な五家宝の味と技術を引き継ぎつつも、新しい風を吹き込む商品開発にも余念がありません。先日も埼玉県優良小売店として知事から表彰されたそうです。

最近のヒット商品は長い五家宝「末長く」。その長さなんと60cm!!仕上げの作業が難しいとのことですが、「人がやらないことに職人としてのやりがいを感じる」と頼もしい言葉!

一方で、趣味のサーフィンやキャンプなど、私的な時間も大切にされる堀内さん。仕事、家庭、趣味と、全力投球する堀内さんに深い共感を覚えました。さらなるご活躍をお祈りします!!



## INFORMATION

### ■明るい日本を創る座談会開催

【熊谷市万吉地区】

平成25年4月27日(土) 午後2:00～

会場:万吉第二集会所(氷川神社境内)

### ■街頭演説開催

4月21(日)

午前10:30～熊谷駅北口

11:00～八木橋東口前

11:45～埼玉りそな銀行行田支店前

午後12:15～梅林堂羽生店前

12:45～「加須市役所入口」交差点

### ■モリモリプレスご愛読者の皆様へ

5名様～座談会を開催します。ぜひご一報ください。

また地区や趣味の行事、懇親会など、ご案内いただければ幸いです。